

新年、あけましておめでとうございます。

今年も「双葉通信」ともどもよろしく願いいたします。

新年に思うこと一劣化する政治・経済・社会

去年は、日本にとっても世界にとっても激動の1年間でした。

世界では、米国・中国・ロシア・北朝鮮等の国々で、自国中心（〇〇ファースト）の指導者によって、世界の平和が脅かされました。

日本では、財政赤字が1,100兆円を超えました。アベノミクスの放漫経営と日銀の超低金利政策が原因です。プライマリーバランス（財政の収支均衡は、を2025年から30年に再度先送りされました。今さえ良ければ将来はどうなっても良い、という安倍自公連立政権。もしも世界同時不況になれば、国債の利子が高騰して、株価が暴落して、日銀は債務超過になって、日本の財政は破綻するかもしれません。

大地震も心配です。首都直下型地震は、30年以内にM7クラスの地震が発生する確率が70%程度、南海トラフ地震は、30年以内にM8～M9クラスの地震が発生する確率が70%程度です（内閣府発表）。もしも大地震と津波が起これば、日本の国土は破綻するかもしれません。政府は災害救助のためではなく、自衛隊が世界中で戦争するために、米国の兵器を爆買いしています。その予算を災害のためにこそ回すべきです。

カジノ（IR）法についてです。日本はアジアの中で残された最後のカジノの有力地域です。有力視されているのは、①大阪維新の会&大阪府・市&カジノ大手・MGMリゾート・インターナショナル、②菅官房長官&横浜市 or 東京都&カジノ大手・ラスベガス・サンズです。IR法は、外国のカジノ資本が、日本人からてら銭をとるための法律なのです。

新年に思うこと一今年こそ希望の年に

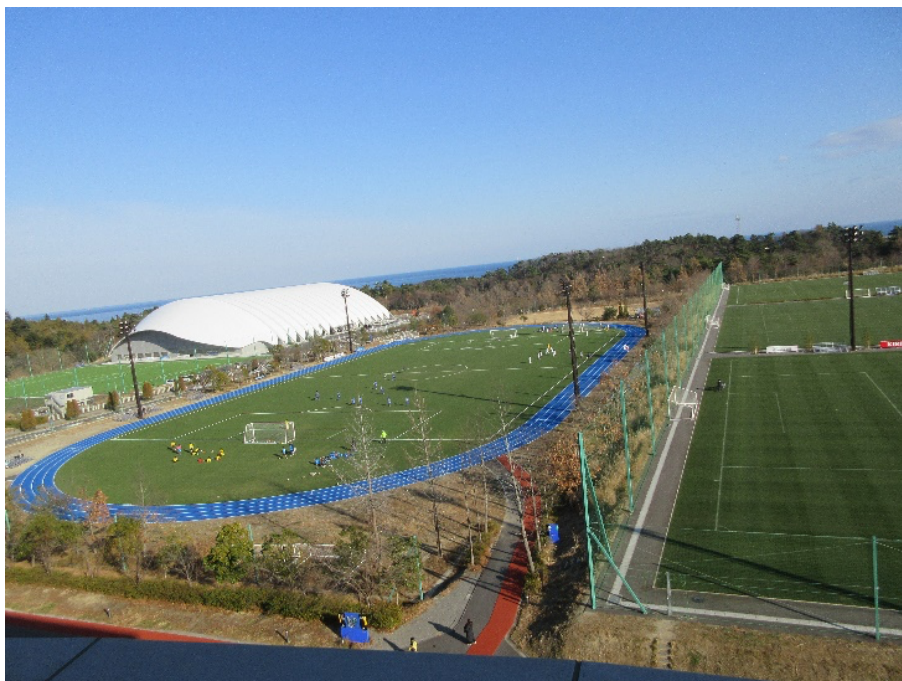
香港の民主化闘争では、中国の共産党政権に対して、若者達を始めとした自由と民主主義・人権を守る戦いが、世界の人達を勇気づけました。

コップ25では、世界中の若者達が、自国政府の地球温暖化・気候変動対策に対して、NOの声を上げました。化石燃料を使用する火力発電所の建設と輸出に固執する日本政府は、“名誉ある”化石賞を2回受賞しました。日本列島を襲った台風19号をはじめとした巨大台風は、地球温暖化が1つの要因です。

日本では、野党の共闘が前進しました。去年7月21日に行われた参議院選挙では、選挙区で野党統一候補は、10勝22敗でした。（野党は多くが新人候補で、与党の現職候補に競り勝ちました）

最後は、コンビニのオーナー（フランチャイジー）達が立ち上がったことです。商品を安く売ったり、夜間に店を閉めたり、店を休日にする事について、オーナーには何の権限もありません。このような一方的な契約や劣悪な労働条件によって、本部

は莫大な利益を上げてきたのです。



【去年4月、全面営業再開したサッカーの聖地“J ヴィレッジ”（楡葉町・広野町）】



【一昨年6月に開設された“ここなら笑店街（しょうてんがい）”（楡葉町）】

【桜を見る会 のお知らせ】

◆4月11日（土）、12日（日）、18日（土）、19日（日） こちら福島において、上田主催の【桜を見る会】を開催します。興味のある方は、予定に入れてください。